

世界を変えた男

シリーズ～新イエス～

2025/5/4

召天者記念礼拝

まもなく始まる「コンクラーベ」

• 亡くなったローマ教皇（法王）

- 4月21日、ローマ教皇フランシスコが亡くなった
- 彼は266代目で初代は十二弟子のペトロである

• 次の教皇を決める手続き“コンクラーベ”

- “鍵がかかった”という意味
- かつてはシスティーナ礼拝堂に鍵をかけ、決まるまで外に出ることは許されなかった
- 映画「**教皇選挙** (Conclave)」: 今上映中！

• 12億人の信者を抱える最大宗教のトップ

- 使徒ペトロの権威を継承する者

たった一人の男の出現により

- 世界には24億人のキリスト教信者がいる
 - カトリック(12億)・プロテスタント(5億)・正教(3億)・その他
- その発祥はパレスチナに現れた一人の大工であった
 - 彼は旧約聖書をもとに、しかし全く新しい教えを語り、奇跡を行い、病人を癒し、しかし十字架につけられて殺された
- 弟子たちによって語り継がれた信仰
 - 彼は三日目に復活し、弟子たちに「**すべての民をわたしの弟子にきなさい**」と言って天に帰った

イエスが世界にもたらしたものの(思想)

•秩序

- 世界の法律の土台は聖書にある
- 平等(人間は神の前に平等である)

•「無条件の愛」の重要性

- 「愛がなければ、無に等しい。」

•命の使い方

- 「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」

•価値観

- 神に従うことで「天に富を積む」

イエスが世界にもたらしたものの(社会)

•教育

- 神と人に仕えるために
- 日本においては明治以降「ミッションスクール」が多く立てられた(現在も300校以上の小~大学)

•医療

- ヨーロッパでは修道院で医療活動が行われた
- ナイチンゲール・シュバイツァー・中村哲…

•福祉(慈善事業)

- 愛の精神を実現するため、社会的弱者を支援
- マザー・テレサ、賀川 豊彦、長谷川 保…

イエスが世界にもたらしたものの(文化)

•美術

- 建築(教会建築)
- 絵画・彫刻

•音楽

- 西洋音楽の歴史は教会音楽の歴史である
- 音楽(賛美)は礼拝の一部であるから
- 「音楽の父」と呼ばれるバッハは教会の音楽監督

•文学

- 聖書(世界一印刷され、世界一翻訳された)
- キリスト教文学(遠藤周作・三浦綾子…)

千以上の言語!

サグラダファミリア



イエスが望んだ結果だろうか？

- イエスは**武器を持つな**と言った

- 「イエスは言われた。『剣をさやに納めなさい。剣を取る者は皆、剣で滅びる。』」

- イエスは**平和を最高の善**とした

- 「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」

- 「だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい。」

- イエスは**富に仕えるな**と言った

- 「どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。…あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」

イエスが望んだこと

- 「隣人」になること

- 「良きサマリア人のたとえ」

- 「イエスは言われた。『行って、あなたも同じようにしなさい。』」

- 互いに愛し合うこと

- 「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

- 無制限に赦すこと

- 「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。」

イエスが望んだこと

- 「隣人」になること

- 「良きサマリア人のたとえ」

- 「イエスは命じよう

- にし

- 互いに

- 「あな
いな
あな

イエスは「キリスト教徒」
になることを望んだので
はなく「イエスの弟子」に
なれと命じられた

愛し合
うに、

- 無制限

- 「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍
までも赦しなさい。」

世界を変えた男

- 罪から救われ永遠の命を得る道をつ造った
 - 唯一無二の功績
- 人として生きるべき道を実行し教えた
 - イエスの教えは間違いなく完全である
- しかし「罪深い」人間は、イエスを自らの利益と繁栄のために利用した
 - 現在の世界を最も嘆いているのはイエスである
- 本物の「イエスの弟子」たちによって世界が変わっていくことを祈ろう！
 - そしてもちろん私たちもイエスの弟子となろう！